

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				・定員に対し、十分な室内スペースを確保できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	5			・必要最低基準以上である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1			・室内に段差はなく、手すりも設置してある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1			・情報を共有して取り組んでいる。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		1	・行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1			・法人HPへ掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		1	・今後検討。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				・法人内研修、事業所内研修、その他外部研修の実施、案内を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				・事前のアセスメントを基に課題を出し、保護者同意のもと計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		2	・共通の用紙を使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				・月ごとに担当を決めて立案。段階を踏んだ確認を行い、実行している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2			・季節に合った工作や調理内容を計画し、月、週間ごとに変化させて固定化しないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1			・利用時間に応じた活動内容や流れを設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			・児童の発達段階や状況に応じ、集団と個別活動を組み合わせた計画を設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				・休業日や送迎時間が早い日は全体で打ち合わせができないこともあるが、個別に引継ぎを行うことで情報共有を図っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2			・ほぼ毎日打合せを行っている。当日難しい場合は翌日の支援開始前に行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			・計画に沿ったケース記録をとっている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3			・定期的なモニタリングと計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3		1	・自立支援、創作活動、余暇の提供などの支援を個別、集団に配慮し行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		1	・精通した職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6				・必要に応じ学校へ電話をし、情報共有や連絡調整などを行っている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	1		・医療的ケアが必要な児童の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1		・新規利用者の場合、在籍した学校やデイサービスの支援計画書等の情報を保護者から提供していただいている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			1	・移行支援会議に参加し、相談支援事業所を通じ情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		1	・内容に応じ検討し、研修会へ参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2		・併用児童についての情報共有は行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	3	1	・参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				・送迎時の報告や連絡帳、必要に応じて電話連絡を行い、情報共有や共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		2	・保護者研修会として茶話会を実施している。 ・今年度は感染症対策の為対面研修は中止したが、アンケートを募り、冊子での情報提供を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		2	・契約時に重要事項説明を含め行っている。 ・変更があればその都度行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1			・面談や送迎時、茶話会を通じて悩みを伺い、必要に応じ助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	1		・父母会等なく、保護者間の連携は難しい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1			・苦情解決窓口を設置し、第三者委員を入れるなど苦情解決体制を整えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				・毎月お知らせとして活動概要や行事予定の周知をし、事業所通信として年2回の広報誌発行を行っている。 ・法人HPへ活動の様子を写真付きで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	1			・書類は施錠のできる書庫へ保管し、警備会社とも契約。細心の注意を払っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				・送迎時の口頭説明に加え、連絡帳や電話、メールなどで繰り返し伝えている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3			・町内会会議での施設貸し出しや、レクリエーション教室を町内会向けに実施している。 ・今年度は感染症対策の為に中止している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2			・安全対策マニュアル、個別の緊急時対応マニュアルを作成し、事業所で保管している。 ・職員会議での周知や個別面談時に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				・地震、火災を想定した避難訓練を年2回以上実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1			・法人内での取り組みとしてチェックリストを実施。 ・虐待防止委員とマネージャーを設置。 ・法人内で研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6				・個別支援計画書に記載し、面談時に説明を行い、承諾を得て支援を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3			・アセスメント時に保護者から聞き取りを行い、個別に対応はしているが、医師の指示書提出が必要な方はいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				・作成したヒヤリハットはその都度報告し、改善策も協議した上で決定。共有できている。